

友愛 Monthly

傳聞紙「友愛」 発行人 戸来一勉
 発行所 編集人 須藤甚一郎
 友愛青年連盟 毎月一回・10日発行
 112東京都文京区 講談社
 -石川 4-21-2-201 年額 3,000円
 TEL 03-5684-3188 一部 300円
 FAX 03-5684-3186 (送料込み)
 印刷 映画新聞印刷業



「写真で見る政治家猪山一郎展」は、活動の起てを網羅



「雄山一郎展」のオープニングで、雄山安子夫人と川平正一郎雄山会館館長

鳩山邦夫会長に聞く 重い民主党初大会 相互理解 相互扶助へ

民主党的統一の理念には
明父・鷹山一郎が啓発した

分ではない。

なります。(2面へつづく)

九月九日

平の書翰のひをひるべく

相互理解、相互扶助へ

相互理解、相互扶助へ

「これか
で解明し
て貰っていま
す。」
「はい。
そのときも
がずっと
ねえです。
は、要す
ますます強
が匂き機
を、頭か
らのものが
われる社会
した結果
られる社会
が、相続法
た女房の

るに無い
くなり、
入りする
の西走し
力をみな
細に汗
が、十分
つまり
助の実現
はです。
現を実
かしてい

悪いものが
3月11日 京が暮上り
4月2日 主党パート
私はその次で
せつからって
を進めてや
結果、そ
で民主党の
現在は中盤
進められて
結果から
思い、いま
けている現
実には

主競争としての民間競争をねらむの準備を進めるべきです。競争は、顧客と競争するための手段であります。顧客は、競争の結果、より良い商品やサービスを得られるようになります。

支那運動の指導者等で、元首相の鷹山一郎、支那事務次官時代に会合が、ついでなられたのが昭和34年3月7日。現在、東京・音羽の鷹山会館では、毎月見開く政治家、雄山一郎(鷹山)、「あいりょー」「引日」が、開催されて、その名前で親しまれていた。また、日本民主党が解散されても、同じ年に改組して、代わりの鷹山邦夫、大曾根康生(通称「通子」)、一部初代会長から継承するものも多かった。そして民主連合は既に解散のほうへ説いてもらひた。また、三木武夫元首相の夫人の藤子さんは、鶴代食養の思い出をはじめ、雄山・三木両首相の公話などを貴重な語りをかがめた。

3月22日に堂大会があ
り、正式な年賀状が決まる
のです。これまで、郵便
的な規制でやっていたわけ

政治家鳩山一郎写真展開催

問題、立場を改めた時に、社会の変化に対する教育問題などに、教養という考え方、が、ここに生かされている。というのをつくりあげる必要がある。どうでなければ



三木武夫記念館で語る睦子夫人

故・三木武夫元首相の夫人である睦子さんは、幼少の頃から素顔の鳩山一郎初代会長を知っています。東京・渋谷の南平台の三木武夫記念館で貴重な話をうかがった。睦子さんの孫三木立氏は昨年秋の衆院選に民主党候補として東京7区から立候補した。

三木睦子夫人が語る 鳩山一郎先生の素顔

私の両親(森鶴赳)よりいたものですから、私まで少しだけお話しをうながしていただけます。私は衆議院議員、昭和电工社長)は、鳩山一郎、鶴之助宅に向って、「おおやまおじちゃん」と親しく乗りました。

りよ遊んでいたとき、そもそも私の父が政友会の議員になって、東京に大正13年に、私はまだ小学校にも入ってなかつたんです。当時、鳩山先生は、内閣書記官長になりました。少し大きくなるとお振り袖を着たときなど、父が音羽にお見せしにいきました。私は、私が音羽にお見せしにいきました。父は私をお話がしたかったんですね。

戦後の新党結成ではこんな秘話があった

鳩山先生と三木のお付き

いといますと、鳩山先

生が戦後すぐに、日本自由

党の旗上げの準備をしてお

いでのときでした。三木と

同郷の徳島出身の都議員・四宮久吉さんが、自転車に乗って音羽の坂を下り、向い側の私たちの住んでいた雑司ヶ谷に毎日のよ

うにきていましたね。四宮

さんは鳩山先生が日本自由

党をつくるにあたって、三



「写真で見る政治家鳩山一郎」展の開会式で、テープカットする鳩山安子夫人と川手正一郎鳩山会館館長。開催期間は3月1日~31日まで。開催中も鳩山会館の入館料は通常通り。ぜひご覧ください。

民主党路線問題

全員の決意と決断が必要

【一面から続く】

民主党政権へ行くのか

あります。それは覚悟の路線

問題ですから、最重要な問

題だと私は思っているんで

す。

兄・由紀夫と曾祖人さん

の間に、考え方の相違はあ

ると思うのです。私の立場

をいえば、ややその真ん中

位の考え方です。ほんと

うは真剣に話し合って決め

ていかなければと思つて、

もちろん党的な両代表だけで

決めるわけではありません

から、民主党のみんな話

は、まずは幹事会でも、

両代表が発言が浮わいて

いるところになります。

私は先日の幹事会でも、

議論して路線を決

めることになります。

私は先日の幹事会でも、

